

令和5年度 第3回 地方独立行政法人長野市民病院評価委員会 議事録

1 日時 令和5年10月20日（金曜日） 午後2時から午後3時まで

2 場所 長野市民病院 会議室4・5・6

3 出席者

(出席委員)

伊藤 隆三 委員
奥山 隆平 委員
川合 博 委員
篠原 加代子 委員
田中 幹夫 委員
松本 清美 委員

(委員以外の出席者)

池田 宇一 (地方独立行政法人長野市民病院理事長)
吉池 文明 (同 理事)
望月 勇次 (同 理事)
関 あかり (同 副看護部長)
内川 利康 (同 事務部副部長兼財務課長)
北原 啓祐 (同 人事課長)
木下 美恵子 (同 医事課長)
蓮見 亮 (同 企画課長)
宮澤 毅 (同 財務課係長)
丸田 崇紘 (同 企画課係長)

(事務局)

小林 雅裕 (長野市保健福祉部参事兼医療連携推進課長)
立山 晴樹 (同 医療連携推進課係長)

4 会議事項

(1) 令和4年度の業務実績評価に関する意見書(案)について

- ・令和4年度業務実績評価 審議結果一覧(案) 【資料1-1】
- ・令和4年度業務実績評価に関する意見書(案) 【資料1-2】
- ・答申書(案) 【資料1-3】

(2) 第3期中期計画の変更について

- ・第3期中期計画・変更案(公立病院経営強化プラン案)対照表 【資料2-1】
- ・第3期中期計画(変更案) 【資料2-2】
- ・第3期中期計画(別紙1)各年度の目標指標 【資料2-3】

- ・第3期中期計画（別紙2）収支計画 【資料2－4】
- ・第3期中期計画（別紙3）収支計画（黒字化計画） 【資料2－5】
- ・答申書（案） 【資料2－6】

○ 開 会 午後2時

（事務局）

委員の皆様には大変お忙しい中ご出席を賜り、誠にありがとうございます。

本日は、全委員がご出席されており、地方独立行政法人長野市民病院評価委員会条例第7条第2項の規定で定める定足数を満たしておりますので、ただ今から令和5年度第3回地方独立行政法人長野市民病院評価委員会を開催させていただきます。

本日の会議の進行を務めさせていただきます、保健福祉部医療連携推進課の立山でございます。よろしくお願いたします。本日、保健福祉部長の臼井ですが、別の会議がございまして、欠席をさせていただきますのでよろしくお願いたします。

本日の会議は、午後4時頃の終了を予定しております。また、本日の委員会は、公開で行い、議事録調整のため録音をさせていただきますので、ご了承をお願いいたします。

それでは、お手元の次第に沿って進めてまいります。

はじめに、奥山委員長からご挨拶を頂戴したいと存じます。奥山委員長よろしくお願いたします。

（奥山委員長）

評価委員会の第3回になります。本日も活発なご討論をいただければと思います。よろしくお願いたします。

（事務局）

ありがとうございました。次に、前回第2回評価委員会の議事録について、ご承認をお願いしたいと思っております。事前にお送りしました議事録について、何か修正事項等ございましたら、ご発言をお願いできればと思います。よろしいでしょうか。

（委員一同承認）

それでは、第2回評価委員会議事録につきましては、決定とさせていただきます、市ホームページにおいて公開をさせていただきますので、よろしくお願いたします。

それでは、次第の3、会議事項に入らせていただきます。

評価委員会条例第7条第1項の規定により、委員長が議長となりますので、ここからは奥山委員長に議事の進行をお願いいたします。よろしくお願いたします。

（奥山委員長）

本日は会議事項が二つございます。1番目が令和4年度の業務実績評価に関する意見書案に関して、2番目が第3期中期計画の変更に关してであります。

まず、最初に、令和4年度の業務実績評価に関する意見書案に关しまして、ご審議をいただければと思います。はじめに、事務局から意見書案に关しましてご説明をお願いいたします。

(事務局)

資料1-1～1-3について説明

(奥山委員長)

ありがとうございます。ただいまご説明いただきました令和4年度業務実績評価に関する意見書を市長に提出することになります。委員の先生方からご質問ご意見がございましたら頂戴したいと思います。いかがでしょうか。

最初に些末なところで恐縮です。資料1-2の6ページ一番最後のところに、「A評価(計画どおり)」とございますが、他の大項目の文章では、この部分が太字になっていますが、ここだけ普通の字体になっています。太字で統一するのであれば、この部分も太字で表記をお願いいたします。

(事務局)

承知しました。

(奥山委員長)

下線が引かれている箇所は、市長に提出する際には、下線がない状態で提出することになると思いますが、これまでの委員の先生方のご意見を踏まえて、この意見書に反映させたという部分になりますので、先生方のご意見が十分反映されているか見ていただければと思います。

資料1-2の1ページの総括事項のところに、「令和4年度業務実績の総合評価は、『中期目標及び中期計画の達成に向け計画どおり進んでいる』とするのが適当である。」とあります。これが最終的な結論になるかと思いますが、評価委員の先生方これでよろしいでしょうか。もし特に異議がないということでしたら、この案を当委員会から市長宛ての意見書とさせていただきますと思いますが、よろしいでしょうか。

(川合委員)

細かなところですけども、6ページの中項目4の、4行目から5行目の「整備するととともに」という文章が「と」が一つ余分になっています。評価はこの意見書のとおりで良いと思います。

(事務局)

申し訳ありません。修正いたします。

(奥山委員長)

川合先生ありがとうございます。

記載字句の誤りについては修正いただいて、修正点の確認は私の方に一任ということにさせていただいてよろしいでしょうか。

(委員 一同承認)

ありがとうございます。それでは、会議事項1の審議を終わりとさせていただき、会議事項の2、第3期中期計画の変更についての審議に入りたいと思います。この中期計画は、2022年から2025年までの4年間の計画ということになります。こちらに関しましても、長野市民病院からご説明をお願いできればと思います。

(長野市民病院)

資料2-1～2-5について説明

(奥山委員長)

ありがとうございます。ただ今ご説明いただきました第3期中期計画の変更点に関しましては、5月に行われました第1回の評価委員会におきまして、委員の先生方からいただきましたご意見と、その後、関係機関への意見聴取を踏まえて、本日の修正案となっているということでありまして。それでは評価委員の先生方からご質問やご意見をお受けさせていただければと思います。

(川合委員)

よろしいですか。

(奥山委員長)

川合先生お願いします。

(川合委員)

資料2-1の3ページの上段の一番上ですが、がんの新入院患者数の2025年度目標を3,100人から3,000人に減らしています。一方で新入院患者数の目標値は、今回修正はありませんが、少し増えています。この辺の患者動向について、病院としてどのように読んでいるのか、その辺をちょっとお聞かせ願いたいと思います。

(長野市民病院)

こちらは、2022年度の実績が目標に大きく届かずに2,694人だったということを踏まえて、2025年度の目標値を3,100人から3,000人にしております。

(奥山委員長)

川合先生のご質問としては、2020年度実績は3,080人だったものが、コロナ禍で2022年はちょっと減っていて、それが今後回復してくるとか、患者さんの動向を踏まえると3,000人ぐらいの目標値なら

大丈夫だろうというようなロジック、予想があったらお聞きしたいということかと思いますが、川合先生そういうことでしょうか。

(川合委員)

そういうことです。

(奥山委員長)

この目標値が悪いとかではなくて、患者さんの動向等に関して池田先生いかがでしょうか。

(長野市民病院)

新入院患者が、なかなかコロナの後に戻ってこないという状況なんですね。大体8%ぐらい減っている状況で、3,100人という目標値はちょっと高いので、手の届く現実的な目標として、3,000人に少し減らさせていただきました。

(奥山委員長)

コロナ禍がなければ大体3,000人ぐらいのがんの新規入院患者さんがいらしているということでしょうか。

(長野市民病院)

以前は実績としては3,000人を超えていましたので、通常でしたら、3,000人を超えていいですが、入院患者数が予想できない状況の中で、少し目標を下げさせていただきました。

(川合委員)

13ページの新入院患者数11,100人に関しては、目標値を変えていないですね。ですから、患者数に関してはどこかの部分では増えるだろうという見込みがあるのかなと思います。病床の構成を変えたということもあるのかもしれませんが、患者動向の読みがあつてのことかと思いますが、その辺をお聞かせ願いたいと思います。

(長野市民病院)

今、当院の長野医療圏内の救急搬送のシェアは以前より上がってきていまして、そういう意味では軽症の急性期の方が、ある程度数を維持されているのかなと考えますが、がんの方は、検診の受診控えなどの事情があるのかもしれませんが、予想したような伸びがないのが現状です。

新入院患者数は、資料2-3を見ていただきますと、2022年度の目標値10,850人に対して、2022年度実績は10,340人だったことを踏まえ、2023年、2024年につきましては、2022年度よりも低い目標としていますが、2025年度までに回復して、11,100人まで持っていきたいという計画を立てております。コロナの影響で減ってしまった部分は、徐々に回復していきたいという計画になります。

(奥山委員長)

入院患者数が徐々に回復してくると、がんを診るドクターや看護師とか、周りのスタッフが充実して変わらないのであれば、患者数も戻ってくるのかなと思うんですが、医療スタッフの方の体制としては特に大きな変化は現時点ではございませんでしょうか。

(長野市民病院)

特に変更はありません。婦人科系など一部の診療科で増えたところもありますが、トータルとしては変わりありません。

(奥山委員長)

手術するドクターが減るようなことはないわけですね。

(長野市民病院)

ありません。

(奥山委員長)

当初コロナ前は、3,000人ぐらいだったから、患者数が回復してくれば、2025年にはがんの新入院患者数も回復するだろうということでしょうか。

(長野市民病院)

ポストコロナで患者が戻ってくると思いましたが、なかなか戻ってきません。今後の患者動向もなかなか読めないのが現状です。

(奥山委員長)

川合先生、なかなか予想が難しいようですが、よろしいでしょうか。

(川合委員)

わかりました。予想は難しいとは思いますが、何かこの患者動向の根拠があったのかなと思ってお聞きしました。

(長野市民病院)

はっきりした根拠があるわけではございません。

(伊藤委員)

13ページの医業収支比率ですが、2025年度の目標値が2022年度実績より低くなっていますが、2022年度が非常に良かったということでしょうか。

(長野市民病院)

2022年度はコロナの補助金収益が多かったということもありますが、コロナ患者を受け入れた場合の診療報酬が高い点数であったため、特別に収益が高かったという事情があります。したがって、その影響が少なくなった後は、減少するものと見込んでおります。

(奥山委員長)

資料2-2の第3期中期計画変更(案)について、これが妥当であるかという点で委員の先生方に見ていただければと思います。

(奥山委員長)

松本先生お願いします。

(松本委員)

5月の委員会に欠席したため、申し上げられませんでした。資料の2-2の7ページの「患者サービスの向上」のところで、快適性及び利便性の向上について記載があり、先ほどのプライバシー確保のために番号で呼ぶなどいろいろ工夫されています。令和4年12月に長野市がパートナーシップ宣誓制度を宣言されるなど、市や県を挙げてパートナーシップに対する理解や制度化を進めています。

看護協会としても10月に研究学会を開催し、看護職でトランスジェンダーの方に教育講演をしていただきました。医療機関を受診したときに配慮して欲しいこととして、問診票に男女だけでなく、「その他」も入れて欲しいとか、性別を何度も確認しないで欲しいというご意見などがございました。

ここにもプライバシーの確保について記載がありますが、長野市でもパートナーシップ宣誓制度の宣言をされていますし、中期計画の中で性の多様性に関して少し触れていただけると良いのかなと思っております。

(奥山委員長)

ありがとうございます。性の多様性、LGBTQに関して一部加えてはどうかという松本先生のご意見ですが、いかがですか。

(長野市民病院)

ありがとうございます。事務部長の望月でございます。

当院でも長野市が宣言をした時から検討を始めています。当院の対応としては、病状説明や手術説明等に当たり、患者さんから事前にキーパーソンとしてお届けになった方に対して説明をさせていただいております。

委員からのご意見を踏まえて、記載する場所と内容について検討させていただきたいと思っております。

(奥山委員長)

田中先生お願いします。

(田中委員)

ご説明ありがとうございます。資料2-1の変更案のところ、いろいろな数値指標が掲げられていて、当初より下がっている項目が多く見受けられます。それは現状に合わせた目標値であるということによろしいかと思いますが、一方でこの収支計画の数字は今回変更されていないとのことですので、この目標値を変えたことによってどれだけ影響があるのかは把握されておいた方がよろしいのかなと思います。

また、計画期間中の目標値に関してコロナ後の回復が見えていないという状況にあって、年度単位での取組もされていると思いますが、週次や月次できちんと管理をしていただきながら、支出の抑制をしていくなどコントロールをしていく必要があると感じました。計画案はこのままで結構ですが、実際の運営の場面で注意していただければと思います。以上です。

(長野市民病院)

毎月の幹部会議の中で、前年比と予算比で収支を毎月分析して対策を考えており、引き続き対応していきたいと思います。ありがとうございます。

(奥山委員長)

篠原委員、何かお気づきの点等ございますでしょうか。

(篠原委員)

ありがとうございます。資料2-1の1ページの右の欄の「注2」のところですが、「2022年度～2024年度の目標値は別紙1を参照」と記載があります。先ほどのご説明の中で、2025年度と読み上げられたように思いますが、資料のとおりに記載でよろしいでしょうか。

(長野市民病院)

失礼しました。2025年度に修正させていただきます。

ありがとうございました。

(篠原委員)

それと、先ほど性の多様性について松本先生からご提案がありましたが、先日何かの催しの時に、「ご自分で申告した性別」という欄がありました。男性、女性だけでなく、自らが申告した性別を書いてくださいというのが1項目ありまして、そういう時代になったんだなあということを感じました。医療機関の方々も性の多様性に配慮していくことが求められており、大変なことだなと感じました。以上です。

(奥山委員長)

ありがとうございます。何点かご意見が出ましたが、特にこのLGBTQへの配慮に関しては、既にご対応はいただいているということですので、どこにどういう文言で入れるか、場合によっては、今回入れることが難しいのかは、今日のディスカッションを踏まえて、検討していただければと思います。

委員の先生方から他にご意見がないようでしたら、この案文の一部、LGBTQのところを検討する

ということで、修正内容の確認に関しては、委員長にご一任いただくということで、お認めいただければと思いますが結構でしょうか。

(委員 一同承認)

ありがとうございます。それでは、第3期中期計画の変更案については、評価委員会としては妥当であるという意見を市長に答申させていただくことといたします。

最後に、資料の2-6に関して事務局からご説明をいただければと思います。

(事務局)

資料2-6につきましては、議長からお話がありましたように、第3期中期計画の変更を認可することについて評価委員会から市長へ提出する答申書の案文でございます。内容につきましてはご覧のとおりでございます。

(奥山委員長)

ありがとうございました。資料2-6に関して何かご質問やご意見ございますでしょうか。

(委員からの質疑なし)

それでは、本日ご審議いただいた、令和4年度の業務実績評価及び第3期中期計画の変更につきましては、評価委員会からの答申として、市長へ提出させていただきたいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。

本日予定しました審議事項二つはこれで終了となります。全体を通して、委員の先生方から何かございましたらご発言いただければと思います。

(篠原委員)

本日の資料の中で用語解説を入れていただいたのは本当にありがたく思いました。私は専門的な知識がございませんので、この用語解説を入れていただいたおかげでこの資料を読むときに、私なりに理解することができましたので、感謝申し上げます。ありがとうございます。

(奥山委員長)

他に委員の先生方からご発言がないようでしたら、以上をもちまして本日の議事はすべて終了させていただければと思います。円滑な議事進行にご協力いただきましてどうもありがとうございます。

それでは進行を事務局の方にお戻ししたいと思います。

(事務局)

奥山委員長、ありがとうございました。

その他といたしまして、事務局から今後の予定につきましてご説明を申し上げます。

本年度の評価委員会で予定しておりました審議事項は今回をもちまして、審議終了になります。令和6年度の第1回委員会の開催日程につきましては、改めてご通知をさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

また、次回の委員会まで少々期間が空きますので、本日の議事録につきましては、事務局で議事録の案を作成後に、郵送または電子メールで内容のご確認とご承認をお願いしたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

最後に、今年度最後の評価委員会となりますので、小林から委員の皆様にご挨拶を申し上げます。

本日、部長の臼井が欠席しておりますので、代わりに私の方から一言お礼のご挨拶をさせていただきます。

委員の皆様方には、委員の改選に伴い、本年5月19日付けで2年間の任期で評価委員にご就任をいただきました。本年度は3回の評価委員会を開催しましたが、公私ともにお忙しい中、熱心にご審議いただき、貴重なご意見を賜り心からお礼を申し上げます。

本年度の評価委員会では、長野市民病院の令和4年度の業務実績評価と、国の公立病院経営強化ガイドラインに基づく第3期中期計画の変更についてご審議をいただきました。それぞれの専門のお立場から、市民病院の今後の医療サービスの向上や、業務改善に繋がる適切なご意見を頂戴したところでございます。

また、奥山委員長の的確な議事進行と、委員の皆様のご協力により、本日ですべての審議を無事終了することができました。改めて感謝を申し上げます。

委員の皆様には、来年度も引き続きご指導とご協力を賜りますようお願いを申し上げます、私からのご挨拶とさせていただきます。大変ありがとうございました。

それでは以上をもちまして、第3回地方独立行政法人長野市民病院評価委員会を閉会いたします。どうもありがとうございました。

○ 閉 会 午後3時